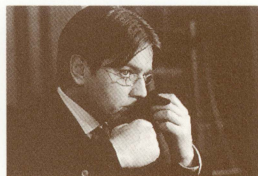


嫉妬と裏切り、真実と嘘、
 世界的文豪とその妻が辿った、
 希望と絶望に彩られた日々…。
 複雑な愛のかたちを赤裸々に描く
 真実の愛の物語。

■20世紀初頭ダブリン、ある男と女が運命的な出逢いを果たした。男の名は「ジェームズ・ジョイス」。常識や既成の価値観に反旗を翻し、のちに大作家として歴史にその名を刻むことになる放蕩な若者。女の名は「ノーラ・バーナクル」。イブセンの小説「人形の家」の主人公と同じ名を持つ彼女もまた、古い因習の束縛を拒み、自由を求めていた。二人は沸き上がる感情に抗うことなく恋におちるが、それは痛々しいまでに屈折した情愛と波乱に満ちた日々の始まりを意味していた…。愛するが故に苦悩し、お互いに傷つけあい、そして情念を極限までさらけ出す事で成長していく二人。嫉妬と裏切り、真実と嘘、希望と絶望に彩られた日々。この物語は、そんな複雑な愛のかたちを赤裸々に描きながら、ラブストーリーの枠を越え、信じる事の尊さや、気高く生きる事の難しさを丹念に紡ぎ出している。主演のノーラ・バーナクルに「フィオナの海」、「ウェイクアップ! ネッド」のスーザン・リンチ。そして、ジェームズ・ジョイスには「普通じゃない」、「エピソード1/ファントム・メナス」のユアン・マクレガー。監督・脚本はアイルランドが誇る新鋭女流監督、バット・マーフィー。また本作はユアン・マクレガーが、俳優のジュード・ロウらと共に設立したプロダクション会社「ナチュラル・ナイロン社」の第1回製作作品であり、プロデュースも兼ねている。

1904年、ジョイスとノーラは出逢った。
 これが情熱的で波乱にとんだ生涯の幕明けだった…。

■女性が皆従順である事が常識だった時代。豊かな精神を、抑圧され続けてきたノーラは、若く放蕩な作家・ジェームズ・ジョイスとの出会いを契機に、その人生を大きく変える。ダブリンを離れ、新しい人生をスタートした二人は、トリエステに新居を構える。その頃のジョイスは、自分の作品が永遠に出版されないという妄想に常に囚われ苦しんでいた。そんな彼の不安を、持ち前の純朴さとユーモアで取り扱うノーラ。何よりも、二人を結び付けていたのは、堅く、深い情愛だった。やがてジョイスの複雑で、嗜虐的な性癖は、ノーラへの理不尽な疑念を生む。しかし、裏切られているという疑念と、裏切りという主題は、逆に彼を執筆活動に没頭させる恰好の動機付けとなるのだが…。



ジェームズ・ジョイス
 (James Augustine Aloysius Joyce 1882-1941)

■1882年、アイルランド・ダブリンで生まれる。幼時からカトリック系の教育を受け、ダブリンのユニヴァーシティ・カレッジに進む。卒業後の1904年、ノーラ・バーナクルと出逢う。そして彼女を伴いヨーロッパ大陸へ。トリエステ、チューリッヒ、パリに住んだが、作品の舞台は常に故郷ダブリン。1941年、チューリッヒに死す。半世紀後の現在、世界文学の巨匠として評価されている。代表作は短編小説集『ダブリンの市民』と『若い芸術家の肖像』『ユリシース』『フィネガンズ・ウェイク』の長編小説。



原作伝記: プレンダ・マドクス著 (集英社文庫・刊)
 集英社より絶賛発売中

ジェームズ・ジョイス=ユアン・マクレガー
 ノーラ・ジョイス=スーザン・リンチ

ナチュラル・ナイロン社 第一回製作作品 提供: ナチュラル・ナイロン・エンターテインメント、IACホールディングス
 共同提供: ヴォルタ・フィルムズ 原作: プレンダ・マドクス (集英社文庫・刊)
 2000年/ドイツ/アイルランド/イタリア作品 製作: ナチュラル・ナイロン・エンターテインメント/ヴォルタ・フィルムズ/ロード・ムービーズ/GAM フィルムズ
 107分/ヴィスタサイズ/カラー/配給: ケイエスエス ©VOLTA FILMS/GAM FILM srl/ROAD MOVIES VIERTE PRODUKTIONEN ALL RIGHTS RESERVED.

2001年11月3日 《激愛》ロードショー

特別鑑賞券絶賛発売中 ¥1,500 (税込) [当日一般 ¥1,800 の処]

■劇場窓口にて前売券お買い上げの方に特製レターセットをプレゼント!

Bunkamuraを支えるオフィシャルサプライヤー

ii 鹿島建設 HITACHI 東京急行 TOKYU

Bunkamura ル・シネマ

03 (3477) 9264 http://www.b-lecinema.com/

定員制・入替制 11:00 / 13:40 / 16:00 / 19:00

お立ち見及び上映開始後の入場はできません。前日までに混雑状況をご確認の上お出かけ下さい。

